

村井弦斎生誕 160 年記念展

# 食育の父 村井弦斎



村井弦斎 平塚市博物館蔵

村井弦斎は吉田（現在の豊橋）藩士の子に生まれた、新聞作家である。弦斎の小説『食道楽』は明治という激動の時代で大きな反響を呼び、当時森鷗外ら文豪の作品をしのご大ベストセラーとなった。この作品にはいち早く食育が唱えられており、弦斎はまさに食育の父といえる。また豊橋市図書館には、村井弦斎の遺族から寄附された村井家ゆかりの品々が所蔵されている。

今年は、弦斎が生まれて 160 年となる年である（1863 年 12 月 18 日生）。今回の資料展では生誕 160 年を記念して、図書館所蔵資料を中心に、食育の父といわれた村井弦斎の生涯と作品を紹介するものである。

●開催期間

令和5年 12月9日 (土)

～令和6年1月 28日 (日)

●会 場 豊橋市中央図書館  
2階展示コーナー

●開館時間 【平日】 9 : 30～19 : 00  
【土・日・祝】 9 : 30～17 : 00

●休 館 日 毎週月曜日、12/22、12/29～1/3、  
1/9、1/26

入場無料



講座 12/16 (土) 午後1時30分～3時

村井弦斎と現代社会

講師：富安廣次さん（知の伝道師：村井弦斎研究家）  
内容：村井弦斎と現代社会とのつながりをお話します。  
会場：中央図書館3階会議室  
対象：どなたでも 定員：30人（申込順）  
申込み：豊橋市図書館ホームページ内イベント予約システムで  
（受付は12/1から、終了は12/14まで）

豊橋市中央図書館

〒441-8025 豊橋市羽根井町 48 TEL 0532-31-3131  
URL <http://www.library.toyohashi.aichi.jp>